

(第1号様式-1)

介護福祉士・認定特定行為業務従事者 名簿

訪問介護事業所等

番号	氏名	介護福祉士登録証登録番号 /登録年月日	認定特定行為業務従事者認定証 登録番号/登録年月日	生年月日	修了研修課程	対象者氏名(特定の者)	修了した実地研 修の種類	実地研修実施機関名称	修了年月日
1	介護 一郎		13-2-000001 平成24年4月1日	昭和45年4月1日	4	高齢 一夫	①④		
2	介護 花子		東京都に申請中	昭和50年5月1日	3	高齢 一子	①	東京都	
					下記「備考3」 を参照	訪問介護事業所 などの場合は、 (特定の者)を対 象とするため、対 象者氏名を記入 する	下記「備考5」 を参照		

事業者の登録については、認定特定行為業務従事者の認定が行われた後に従事者名簿が整って初めて申請が可能となるものですが、東京都に住民票がある従事者の場合は、従事者認定を申請中の場合でも、名簿に登載して差し支えありません。

(第1号様式-1)

介護福祉士・認定特定行為業務従事者 名簿

特別養護老人ホーム等

番号	氏名	介護福祉士登録証登録番号 /登録年月日	認定特定行為業務従事者認定証 登録番号/登録年月日	生年月日	修了研修課程	対象者氏名(特定の者)	修了した実地研 修の種類	実地研修実施機関名称	修了年月日
1	介護 二郎		13-2-000001 平成24年4月1日	昭和48年4月8日	4		①④		
2	介護 枝子		1315000000	昭和53年5月5日	2		①②④	東京都	
3	介護 幹男		東京都に申請中	平成4年2月3日	1		①②③④⑤	東京都	
					下記「備考3」 を参照	特別養護老人 ホームの場合は、 (不特定多数の 者)を対象とする ため、記入不要	下記「備考5」 を参照		

- 備考 1 「番号」の欄は各事業者における任意の番号を記載してください。
- 2 看護師等の免許をもって介護職員として喀痰吸引等業務を行う者については、保有資格名及び登録番号等を介護福祉士登録証番号記載欄に記載してください。
- 3 「修了研修課程」には、当該者が修了した研修課程等の番号(1~5)を記載してください。
- 1) 喀痰吸引及び経管栄養の全て: 省令別表第一号研修(不特定多数の者対象)
- 2) 喀痰吸引等のうち口腔又は鼻腔において行われる喀痰吸引及び胃ろう又は腸ろうによる経管栄養: 省令別表第二号研修(不特定多数の者対象)
- 3) 各喀痰吸引等行為の個別研修: 省令別表第三号研修(特定の者対象)
- 4) 経過措置対象者
- 5) 介護福祉士の養成課程等において医療的ケアに関する科目を修了した者
- 4 「既修了課程」において「3」を選択した場合は、「対象者氏名(特定の者)」に対象者の氏名を記載してください。「4」を選択した者で、対象者が限定される場合も同様に記載してください。
- 5 「修了した実地研修の種類」には実地研修の種類を以下から選択し、番号を記載してください。
- ① 口腔内の喀痰吸引 ② 鼻腔内の喀痰吸引 ③ 気管カニューレ内部の喀痰吸引
- ④ 胃ろう又は腸ろうによる経管栄養 ⑤ 経鼻経管栄養
- ※1. 人工呼吸器装着者への喀痰吸引に関する演習、実習を修了した者については、その旨を合わせて記載してください。
- ※2. 経過措置の適用により「胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養」の特定行為について従事者の認定を受けた者であって、「胃ろう」のみの認定を受けているものはその旨を記載してください。
- 6 「修了年月日」には実地研修を修了した年月日を記載してください。